

きょうも元気に！ 《活動報告News》

日本共産党 京都市議員

河合ようこです。



被災者救援、生活と生業の再建へ すべての被害にすみやかな対応を

日本共産党市会議員団は、7月19日、豪雨災害対策について第3次の申し入れを市に対して行いました。(内容については左下を参照下さい) これは、先週号のニュースでもお伝えした、伏見区小栗栖や左京区八瀬、右京区京北などの調査をもとに、また、避難所運営をされた方や住民の方から直接聞いた声をもとに議員団として検討したものです。市会の各委員会で具体的な被害状況も伝えながら、市の緊急の対応を求めてきています。

要な方が安心して避難できる環境整備や、地元負担の軽減を求めました。大枝文化会館、大枝消防分団、話所の耐震化についても市の対策を求めました。引き続き、市に要請します。



7月19日 ↑ 三条河原町で、党市会議員団は被災者救済基金をよびかけました。

7月19日の豪雨対策の申し入れ (概要)

- 被害の実態をつかみ、被災者の救援に全力をあげる。支援制度を周知し相談にのること
- 道路のすみやかな復旧を図ること。今後予想される台風・集中豪雨に備え、二次災害を防ぐための道路、堤防・護岸、土砂崩れ危険箇所などの緊急点検と応急対策を急ぐこと
- 商工業、農林業、観光業などの被害の全容把握を急ぎ、支援を具体化すること
- 避難のあり方や避難所運営について、現場の声を聞き抜本的改善を行うこと
- 緊急性に鑑み、必要な財政出動を行うこと
- 豪雨による河川の氾濫、ダム放流、洗堰・ひ門の操作についての実態と教訓を明らかにし、総合的な治水対策を国・府に要望すること
- 国に対して、住宅再建支援金の上限の拡大や支給対象の拡大など被災者生活再建支援法の拡充を求めよ



7月19日、吉田危機管理監対応

市バス・地下鉄の便利と、声をあげましょう。

京都市交通局が「市バス・地下鉄の経営ビジョン」の骨子案をまとめ、市民意見を募集しています。意見募集は8月5日までです。骨子案は区役所・支所に置いてあります。京都市のホームページでもご覧いただけます。提出先は「京都市交通局 企画総務部 総務課 経営計画担当」(TEL 863-5026 FAX 863-5039)



改善されました！

西文化会館ウエスタ

自転車置場付近の補修を、議会で求めてきました。



(7月25日 ウエスタにて。右から2番め由良ひろみ氏、右端が私)

つぶやき

7月25日 ウエスタ。日本共産党への期待を3人の方が語って下さいました。その中に私が勧めた保育所の卒園児Yさんがいまして、小さい頃の姿を浮かべ、目の前で語っているYさんの話と姿に見入り、聴き入り、感慨深いものがありました。憲法97条が大事だ、そこにこんなことが書いてあるんだということも教えてもらいました。「日本共産党がんばれ！」と背中を押して下さる皆さんの期待に応えたい。私は、学生の時に出会ったサカルの先輩、日本共産党と出会わせて下さった方に感謝。住民の願いに寄り添い頑張る日本共産党を国でも府でも市でも議席を増やしたいです。多くの皆さんと一緒に頑張るぞと力が湧いた。ついでに、皆さん、よろしくお願います。ありがとうございます。